

和歌山皮膚アレルギー・感染症フォーラム 履歴

第1回皮膚感染症フォーラム 平成12年11月25日(土) 15:00～ in 東急イン

講演1 「抗生物質は何故効くのか・効かないのか」ー薬剤耐性の生化学的・遺伝的構造ー

和歌山県立医科大学 微生物学教室 教授 秋本 茂 先生

講演2 「ヘルペスウイルス(α 亜科)を中心にして」

東京慈恵会医科大学 皮膚科 講師 本田 まりこ 先生

第2回皮膚感染症フォーラム 平成13年11月15日(木) 18:30～ in 東急イン

特別講演 「ATL 研究をめぐって」

(財)田附興風会医学研究所北野病院 院長 高月清 先生

第3回皮膚感染症フォーラム 平成14年11月21日(木) 18:30～ in 東急イン

一般講演

1「急速に死の転帰をたどった高齢者 SSSS? の1症例」

日赤和歌山医療センター 皮膚科 辻岡馨 先生

2「他科にてステロイドを投与されていた3例(疥癬、体部白癬)」

公立那賀病院 皮膚科 秋岡嘉美 先生

特別講演 『皮膚細菌感染症』

医療法人洋友会中島病院 院長 荒田次郎 先生

第4回皮膚感染症フォーラム 平成15年11月20日(木) 18:30～ in 東急イン

特別講演 『アレルギー病はなぜ増えたか』ーきれい好きの功罪検証ー

東京医科歯科大学大学院 国際環境寄生虫学 教授 藤田 紘一郎先生

第5回皮膚感染症フォーラム 平成16年11月18日(木) 18:30～ in 東急イン

特別講演 『HHV-6,HHV-7,HHV-8 と皮膚疾患』

愛媛大学医学部 皮膚科教授 橋本公二 先生

第6回皮膚感染症フォーラム 平成17年11月10日(木) 19:00～ in ダイワロイネット

一般講演 「顔面のアトピー性皮膚炎治療における抗アレルギー薬の有用性

～顔面の皮疹に対するタクロリムス軟膏の減量維持効果～」

和歌山県立医科大学 皮膚科学 助教授 大谷稔男 先生

特別講演 『アトピー性皮膚炎と感染』

横浜市立大学 皮膚科 教授 池澤 善郎 先生

第7回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成18年11月9日(木) 19:00～ in 東急イン

一般講演 「軽症から中等症の皮脂欠乏性湿疹に対する塩酸セチリジンの有効性および安全性の検討」

新宮市立医療センター皮膚科部長 太田 智秋 先生

特別講演 『光アレルギーの病型と発症機序』

関西医科大学 皮膚科学 教授 堀尾 武 先生

第8回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成19年11月8日(木) 18:45～ in ダイワロイネット

特別講演 ～日常診療に役立つ～『蕁麻疹診療のポイント』

島根大学医学部 皮膚科学教室 教授 森田 栄伸 先生

第9回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成20年10月30日(木) 18:45～ in ダイワロイネット

特別講演 『臨床医のためのアトピー性皮膚炎治療の考え方』

三重大学医学部 皮膚科学講座 教授 水谷 仁 先生

第10回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 21 年 10 月 29 日(木) 17:50～ in ダイワロイネット

特別講演1 『リケッチア感染症の臨床最前線』

馬原医院 馬原 文彦 先生

特別講演2 『アトピー性皮膚炎と皮膚感染症』

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 感覚・運動機能病態学皮膚科学分野 教授 岩月 啓氏 先生

第11回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 22 年 11 月 8 日(木) 18:45～ in ダイワロイネット

一般講演 『小児皮膚疾患患者に対する塩酸セチリジンドライシロップ製剤の有用性の検討』

国保 日高総合病院 皮膚科 部長 太田 智秋 先生

特別講演 『抗ヒスタミン薬のエビデンスとアトピー性皮膚炎の心身医療』

東京女子医科大学 皮膚科 教授 川島 眞 先生

第12回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 23 年 10 月 27 日(木) 18:30～ in ダイワロイネット

一般講演 『小児皮膚疾患患者に対する塩酸セチリジンドライシロップ製剤の有用性の検討』

社会医療法人 黎明会 北出病院 小児アレルギー科 島津 伸一郎 先生

特別講演 『成人T細胞白血病・リンパ腫について—免疫学的側面も含めて—』

宮崎大学医学部 皮膚科学教室 教授 瀬戸山 充 先生

第13回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 24 年 11 月 1 日(木) 18:30～ in グランヴィア

一般講演 『子宮頸癌 ～その予防について～ 』

和歌山県立医科大学 産科婦人科学教室 南 佐和子 先生

特別講演 『 性感染症(STI)の診断と治療の実際 』

東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座 講師 松尾 光馬 先生

第14回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 25 年 10 月 24 日(木) 18:30～ in グランヴィア

一般講演 『 当院における抗ヒスタミン剤レボセチリジンの使用経験について 』

海南医療センター 皮膚科 医長 貴志 知生 先生

特別講演 『 アレルギー性蕁麻疹の最新の話題 ～診断のコツから治療まで～ 』

島根大学医学部 皮膚科学教室 講師 千貫 祐子 先生

第15回皮膚アレルギー・感染症フォーラム 平成 26 年 10 月 30 日(木) 18:30～ in グランヴィア

特別講演 『 4D イメージングが拓く皮膚免疫・アレルギーの新基軸 』

京都大学大学院医学研究科 皮膚科 准教授 梶島 健治 先生

』